

平成 27 年 7 月 21 日
高体連中・北部支部
バレーボール専門部 第 3 号

各高等学校長 殿

沖縄県高等学校体育連盟
バレーボール中・北部支部
支部長 東盛 敬 (中部)
宮里 均 (北部)
(公 印 省 略)

平成 27 年度高体連中・北部支部バレーボール夏季強化リーグ大会
の開催について

標記の件につきまして、別紙の大会要項の通り開催致します。

つきましては大会要項を遵守して同大会への出場の件、御高配

下さいますようお願い申し上げます。

平成27年度 高体連中・北部支部バレーボール

夏季強化リーグ大会要項

主催： 高体連中部支部・北部支部

大会期日： 平成27年8月14(金)・15(土)

大会会場： 男子 8月14日(金) 読谷高校、うるま市総合体育館
8月15日(土) うるま市総合体育館

女子 8月14日(金) 与勝高校、宜野座村営体育館
8月15日(土) 名護21世紀の森体育館

	開館時間	代表者会議	開会式	第1試合開始	閉会式
大会日程：	1日目 8:30	9:00	9:20	9:50	×
	2日目 8:30	9:00	×	9:30	借用時間 45分前

参加資格： 平成27年度沖縄県高等学校体育連盟加盟校のチームであること。
ただし、次の各項に該当するものは参加できない。
(1) 全日制課程と定時制課程の生徒による混成チーム
(2) 同一学年での出場は1回限り

競技規則： (公財)日本バレーボール協会6人制競技規則に準ずる。
(1)中・北部地区高等学校バレーボールリーグ夏季強化リーグ大会特別ルール申し合わせ事項に応じて行う。
(2)ネットの高さは男子2.43m、女子2.24mとする。

競技方法： 競技日程や方法の内容は後日、連絡する。
尚、組み合わせは申し込み締め切り後、本部抽選で決定します。
決まり次第、FAXで各学校へ送信します。

チーム： ①監督・コーチ・マネージャー各1人。選手人数は特に制限しない。
※但し、コーチは学校長の認めた者であること。
②3年生を含む全学年の参加を認める。
③監督が外部指導者の場合は、引率教諭は必ずベンチ入りすること。
④各校2チームまでの参加を認める。
※監督・コーチ・マネージャーをチーム間で兼務することはできない。
※チーム間の選手交代はできない。

使用球： 男子はモルテンボール、女子はミカサボールの5号球とする。

申込方法： 下記メールアドレスに、空メールを送ること。その際、メールの件名(タイトル)に学校名と男女の別を明記すること。例：『普天間(男子)』など
※2チーム参加する学校は、メール本文にその旨を明記すること。

連絡先

メールアドレス：fukuhayj@open.ed.jp

TEL：098-937-5309 FAX：098-937-0346

住所：〒904-0001 沖縄市越來3丁目17番1号

県立美来工科高等学校 内 福原悠二 宛

申込締切： 平成 27 年 8 月 3 日（月）午後 5 時必着（厳守）
※申込書原本は大会初日の代表者会議時に提出すること。

参加料： 1 チーム 2000 円
※ 大会当日に会計（男子：調整中 女子：調整中）へ納入すること。

その他： 各会場での急病人や負傷者について応急手当はするが、それ以上の責任は負わない。

平成 27 年度 高体連中・北部支部バレーボール夏季強化リーグ大会

申し合わせ事項

大会目的 中・北部地区の競技力向上と競技普及とする

1、競技方法について

- (1)春季リーグの順位結果に基づき、上位と下位のチームが混成したブロックを組み、リーグ戦を行う。
- (2)ブロックを割り振る際は、同地区・同校対決を極力避けることに留意し、本部抽選を行う。
- (3)参加チーム数に応じて試合の形式（セット数等）を決定する。
- (4)試合は追い込み形式で行い、各試合間を 5 分の合同練習とし、公式練習は行わない。
- (5)セット間は 2 分 30 秒とする。
- (6)連続試合の場合は試合間を 10 分とする。
- (7)会場の規模、参加チーム数に合わせて柔軟に運営・進行していく。
- (8)会場の設営・片付け・清掃等は、全てのチームで行う。
- (9)本大会の結果は、他大会に一切影響させない。
- (10)選手登録・エントリー・背番号の変更等は柔軟に対応し、多くの選手が出場機会を得られるよう、配慮する。但し、2 チーム参加している場合は、チーム間での選手交代はできない。
- (11)選手交代、タイムアウトについては、公式戦と同様とする。
※各セット毎に、選手交代は 6 回、タイムアウトは 2 回とする。
- (12)IF 記録は行わないが、監督の責任のもと、できる限り、競技規則に則った選手交代やタイムアウト、リベロチェンジを行うようにする。
※公式戦の上位のチームでも上記に関する反則が見られたため。
- (13)主審は試合終了後、本部席の記録係に試合結果(得点と勝敗)を報告する。
- (14)ボールは当該チームで 1 球ずつ出し合い、ゲームを行う。
- (15)暑くなることが予想されるので、各チーム必ず、ワイピングタオルを準備し、怪我防止また試合進行がスムーズに行えるようにする。

2、審判について

- (1)主審・副審・線審・点示など補助員全ては、空いているチームの生徒で行う。
- (2)部員数の少ないチームは、他のチームの協力を得て補助員を行う。
- (3)審判や線審など補助員は、きちんとした身なりで行い、公平なジャッジを心がける。また、試合を行っている当該チームの選手・ベンチスタッフは、審判のジャッジに対して素直に従う。
- (4)審判や線審を担当する予定の生徒は、事前に監督などにルール等を確認しておき、正しいジャッジが行えるよう、心構えをしておく。

3、その他

- (1)第 1 試合前に開会式を行い、競技方法、日程等について選手に周知する
- (2)会場借用時間終了 45 分前に競技を終了する。その後、閉会式を行い、最終結果を報告する。
その際、表彰などは行わない。
- (3)大会終了後、会場係りの先生が各チームに清掃を割り当てるので、責任を持って清掃する。
- (4)大会終了後、待機場所はきれいに清掃し、ゴミは各自で必ず持ち帰る。
- (5)台風襲来時、大会を中止する場合には、前日までに、専門部から各学校に FAX もしくは電話連絡をする。